

KISHIWADA

Work-Style

Book

for

Architect



KISHIWADA **Work-Style** **Book** **for** **Architect**

INDEX

- | | | |
|-----------|-----------------|------------------|
| 01 | 配属課一覧 | P.02 |
| 02 | 職場紹介 | P.03 - 06 |
| 03 | 職員インタビュー | P.07 - 10 |
| 04 | リアルボイス | P.11 - 12 |
| 05 | 建築職データ | P.13 |

建築職の配属先は？

配属課一覧

建設指導課

建築基準法に基づく「建築確認審査」や「許認可」、都市計画法に基づく「開発行為許可」といった法律や条例に基づく業務を行っている。

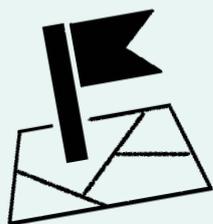
建物を建てようとした場合、最初に相談に行くところ。



現在配属人数：

11名

→ P.03



都市計画課

岸和田市のより良いまちづくりの推進に携わる。用途地域や計画道路の決定など都市計画業務のほか、良好な景観となるよう歴史的町並みの保全や大規模建築物等の計画に指導・助言を行っている。

現在配属人数：

1名

→ P.04

その他部署：2名

公共建築マネジメント課

学校や病院、市民センター等の市有建築物の新築、改修工事を担当する。

計画から現場監理まで建築プロセス全般の仕事を行っている。



現在配属人数：

6名 → P.06



住宅政策課

岸和田市の住環境が抱える課題に対して施策の企画から実施までを行っている。

既存建築物の耐震化支援や空き家対策、市営住宅の建設や維持管理など、幅広いジャンルの業務がある。

現在配属人数：

5名 → P.05

庁舎建設準備課

岸和田市の一大プロジェクトである新庁舎の建て替え計画をしている。建設に関する業務だけでなく、資金計画から新庁舎での新しい働き方の提案も含めて検討や計画を進めている。

現在配属人数：

1名



職場紹介

どんな仕事？



建築の法律プロフェッショナル

「建築基準法」や「都市計画法」など、法律を取り扱う部署です。法律は覚える理由がないと中々身につくませんが、この部署では業務を進めるうちに自然と法律が身につきます。建築に係る法律を身につけ、プロフェッショナルを目指すなら是非経験して欲しい部署です。

採用されたらどの部署に配属されどんな仕事をするのかご存じですか？
ここからは岸和田市建築職員の主な配属先についてご紹介します。

建築審査・指導

建築基準法に定められた基準にのっとり、建物等の意匠・構造・設備全てにおいて関係法令も含めて適合しているかをチェックする建築確認審査業務や、許認可に関する業務として、周囲に与える影響の調査検討や関係機関との協議、建築審査会・公聴会の開催などを行っています。

2020年の確認審査数は大阪府内では5本の指に入っており、より多くの経験・ノウハウを積む機会があります。また、会議等を通して他市の建築職との接点が多く、見聞を広める機会が豊富なのも特徴です。

建築基準法を扱う業務なので、一級建築士を目指す人は仕事そのまま勉強につながります。経験豊かな先輩職員が教えてくれるので、一から教えて貰いながら勉強できます。

主な業務

- ・建築基準法全般（確認申請・許認可など）に関すること
- ・長期優良住宅の普及の促進に関すること
- ・建築物省エネ法に関すること
- ・建設リサイクル法に関すること
- ・違反取締及び是正指導に関すること

建設指導課



開発指導・調整

都市計画法・宅地造成等規制法・条例にのっとり、開発者が行う宅地開発行為に対し審査・指導業務を行っております。

具体的な内容は、建物の建設をする土地の造成や、道路・排水路といったいわゆるインフラ等の公共施設の整備に対して、定められた基準に従って審査・指導を行います。

開発行為許可や宅地造成に関する工事の許可などの各申請・許可は近隣市と比べて多い件数を処理しているため、実績の少ない近隣市からは相談を受けています。

担当職員全員でチェックを行いながら業務を進めており、先輩職員に教えてもらいながら新規採用職員でも安心して業務に取り組みます。また、土木・事務職中心の職場との業務での連携も多く、多方面の分野での知識を得ることや、庁内での人脈を得ることもできる魅力もあります。

主な業務

- ・開発行為許可
- ・宅地造成に関する工事の許可
- ・各不要証明
- ・市条例に基づく開発行為等に関する協議

「自称」丁度良い規模！

当市は建築主事を置く特定行政庁なので、建築確認審査や許認可事務を行えたり、都市計画法に基づく開発許可については大阪府から権限の委譲を受けているなど、多彩な業務が存在します。また、職員人数が多すぎず少なすぎないので、丁度よい業務量で多彩な経験をすることができるのが魅力です。

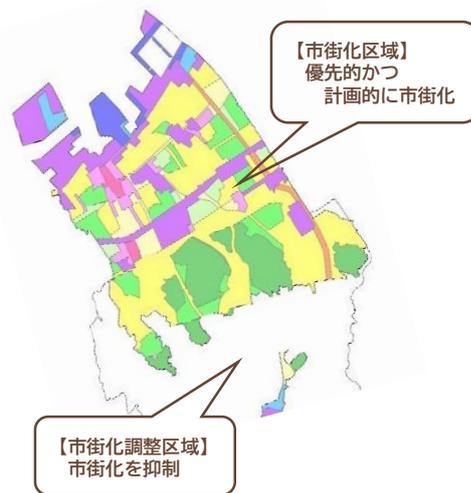


都市の計画に携われるのは行政ならではの

都市計画とは、まちづくりのための土地利用の方針や、道路・公園などの都市施設の整備に関する計画のことで、この計画を実現するために、建てられる建物の種類や規模を制限する用途地域や特定の区域内でのルールを決める地区計画など様々な制度があります。岸和田市は海から山まで幅広いですが、その中には旧市街地や住宅開発地、商業系の地域のほか、建物の新たな建築を抑制する市街化調整区域という地域もあります。

都市計画課では、地域の特色を活かし、より良いまちにするために、基準を定めたり、また、状況に応じて見直したりという業務を行っています。まちづくりの方向性を定めるものなので、行政ならではの仕事と言えます。道路や上下水などのインフラ関連や事業所管課など他部署との関わりも多いです。

そのほか、良好な都市環境を確保するため、都市部にある農地の計画的な保全を図る生産緑地地区の指定などの業務も行っています。



用途地域の例

第一種低層住居専用地域



良好な住環境を作るための低層住宅中心の地域で小規模な店舗や事務所を兼ねた住宅や小中学校などが建てられます。

近隣商業地域



まわりの住民が日用品の買物などをするための地域です。住宅や店舗のほか小規模の工場も建てられます。

市街化調整区域



日常生活のため必要な一部の店舗や、昔から住んでいる人の分家など以外の新たな建築を規制し、自然環境や農業などを守ります。

都市計画課



南大阪では数少ない景観行政団体

大規模な建物の建築や市街地の開発等が行われる際には、岸和田市の景観計画等に適合したものであるかの確認を行っています。具体的には、事業者が学識経験者（景観、環境、建築、緑地、色彩など）に意見を求める場を設けており、地域に求められるデザインとなることを目指しています。

また、景観啓発事業として、景観づくりに貢献する建築物等を表彰する都市景観賞表彰事業や、岸和田市の魅力ある景観を写真とエピソードで一般募集し、市民の投票や専門家の審査を経て指定する「ここに残る景観資源発掘プロジェクト」を行っています。指定された景観資源は、冊子にしたり様々な広告媒体で使用したりと広く岸和田の魅力にPRするものとして役立っています。



岸和田の景観づくりに貢献する建築物等を表彰することにより、「岸和田市のまちなみの魅力」の再発見を狙う。市民と行政が協力しあって岸和田市の景観をよりよいものにしていくための礎となるよう、4年に一度開催しています。

まちなみと調和した家屋の修景

地域の特性を活かし、良好な景観を形成するために、地域主体のまちづくり活動を支援しています。たとえば、歴史的な町並みを保全するための家屋修景や住民活動への助成・支援などがあります。

そのほか、道路空間を活用した地域の賑わい・魅力づくりのためにオープンカフェイベントを実施したりと、身近に市民との活動に関わる仕事です。



既存住宅の耐震化を促進

市内の耐震性が不足する既存建築物に対して、計画的目標を定めて耐震化の促進を図っています。

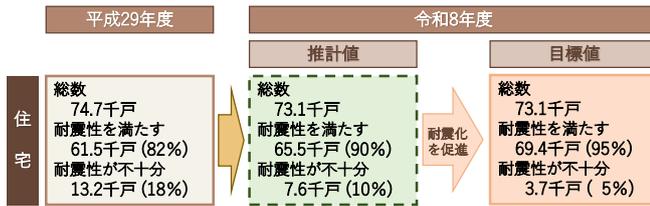
当市では耐震化の促進のために、耐震診断及び耐震改修工事業者の紹介や、費用の負担軽減のための補助制度の創設など、またこれらの周知啓発を積極的に行っています。

耐震改修工事の妥当性を審査するため、古い建築物への耐力壁の配置や施工の可否、また要する施工費用などの現場感と建築構造分野への知識が深められます。

主な業務

- ・耐震改修促進計画の策定・見直し
- ・既存建築物の耐震診断・耐震改修補助の受付、審査、検査
- ・建築防災セミナー、個別相談会の開催

岸和田市の住宅の耐震化目標



住宅マスタープランの策定・見直し

国が定める住生活基本計画に基づき、当市における住生活の安定とさらなる向上を目指し、住宅マスタープランを策定し、良質な住宅・住環境の形成を図っています。

ここで定める住宅マスタープランが、当課の全ての業務の指針となります。

市営住宅の建設・維持管理

低所得者などに対して健全な生活を維持するための市営住宅を市内各所に配置しています。当市は14の市営住宅を有し、それら全ての効率的かつ円滑な更新を図るための計画を策定し、その計画に基づいて修繕などの維持管理や建替え又は用途廃止などを行います。

当市の市営住宅の多くは建築時期が古く、老朽化が深刻な問題となっており、建替えも進んでいます。直近では平成27年と令和2年に2つの住宅の建替えを行いました。

住宅政策課

空き家対策の推進

適切な管理がされていない空き家は、地域の防災力の低下、公衆衛生の悪化や景観阻害などの多くの問題を発生させ、住環境に悪影響を及ぼすものとなっています。

当市にはこういった空き家が約350件あり、その危険度に応じて、所有者に修繕などの維持管理や除却を促し、住環境の改善を図っています。また、きちんと管理されている空き家も活用を促し、地域の活性化を目指しています。

空き家業務では、普段見えていない身近な危険性を知ることができ、また相続などの権利の大事さもわかります。

主な業務

- ・空家等対策計画の策定・見直し
- ・空き家の危険度判定
- ・空き家の所有者調査、相続人調査
- ・危険度に応じた空き家所有者への指導、助言、命令
- ・空き家管理活用セミナー、個別相談会の開催



マンション管理の適正化を推進

分譲マンションは、区分所有者での意思決定の難しさ、権利の複雑さ、構造上の技術的判断の難しさなどの多くの課題を有しています。また老朽化が進み、適切な修繕がされないまま放置されると、居住環境と周辺環境に悪影響を及ぼすものとなります。

これを予防・改善するため、当市ではマンション管理の適正化を図るための計画を策定し、マンションの管理組合に対して適正管理への支援を行います。

主な業務

- ・マンション管理適正化推進計画の策定・見直し
- ・管理計画認定申請の受付、審査、認定
- ・アドバイザーの派遣
- ・管理不全マンションの管理組合への指導、助言

出典：「地方公共団体の空き家対策の取組事例2」
(国土交通省 平成30年3月)

市有建築物の工事に係る営繕業務

市有建築物に係る調査・設計、工事監理、検査・引渡までを担当しています。

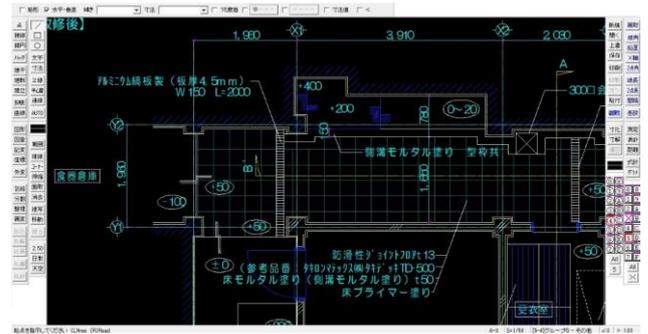
調査・設計では、市有建築物の建設について担当部局と協議を行いながら、基本設計プランを作成し、予算に合わせて調整を行います。基本設計プランが決まると、実施設計に移り、建築確認や積算、施工協議、近隣調整を行い、入札を行います。

工事監理では、工事が設計図書通りに進捗しているかを確認することや、現場で起きた課題等に対応し、工事を円滑に進める役割を担います。

検査・引渡では、現場が設計図書通りに完成しているか、検査を行い、担当部局へ引渡後、受注者へ支払手続を行います。

工事に関連する**最初から最後まで同じ職員が担当**できる業務を年間数件ほど行います。

幅広い用途の建物に関わり、
建物のプロフェッショナルに！



公共建築マネジメント課

- 小学校教室改修 -



工事だけでなく施設の維持管理の相談役

現在の営繕業務内容は、**維持保全**としてのリノベーション事業がメインとなります。市有建築物（学校・公民館・市民センター等）の施設管理者から建物の維持管理の相談を受け、補修のアドバイスをします。

また建物の役割や求められる機能が変化し、利用者が安全、安心に利用できるように施設管理者と協議しながら、大規模改修工事や解体等の計画を行います。

一連の流れで街の市有建築物の**最初から最後まで**を見守っていく大切な仕事で、市民の財産を守る**やりがいのある仕事**です。



“自分の想いを設計に
街に残るものづくり”

職員インタビュー

建築職員の生の声は？

2年目から12年目までの先輩職員にインタビュー。

どんな仕事をしている？何にやりがいを感じる？子育てとの両立は？など、気になる質問をしてみました。実際に建築職として働く先輩の声を聞いて将来の自分をイメージしてみませんか？



辛坊 千尋

shimbo chihiro

建設指導課 建築指導担当

令和2年度入庁 前職：意匠設計事務所

01

担当している仕事を教えてください

建築基準法に基づく許認可審査・検査、建築物の維持保全や違反建築物等に対する指導、各種届出等の受理業務などを行っています。

02

仕事のやりがいはなんですか？

わたしが担当している業務は直接ものづくりをしているわけではないので、前職のように目に見えて成果物が出来上がるわけではありません。でも、自分が直接作ったものでなくても窓口などで相談を受けたり許可をした建物が建てられ、まち並みが変わっていく姿に少しでも自分が関わることができたんだと思うと、責任を感じると共にやりがいを感じます。

03

入庁前と後でイメージに変化は？

公務員の建築職の業務の広さは入庁前のイメージより広くて驚きました。一般的な設計や現場管理のように1つの建物を建てるということだけでなく、市内全体の建物に関わる仕事がたくさんあります。建物の敷地や道路、申請から工事、その後の維持管理、解体に至るまでの一生に関わり市内のまち並みを造り守る仕事は、民間企業ではできない魅力的な仕事だと思います。

04

岸和田市を受験したのはなぜですか？

新卒の就職活動のときには公務員の建築職やその仕事内容について全く知らなかったですし、まず公務員自体が狭き門であるというイメージだったので、就職先の候補となることはなかったです。けれど、設計事務所で働いていた際に色々な行政に申請や協議で訪れることがあったことで、公務員として行う建築の仕事に興味を持ちました。特にわたしは当時許認可や確認審査の担当者に関わることが多く、申請する側の設計者とは正反対の、審査や検査を行う側で建築に携わるというのも面白そうだなと思いました。そして、せっかくなら自分が生まれ育った場所のみちづくりに携われれば良いと思います。岸和田市を受験しました。

05

職場の雰囲気はどうですか？

わたしが所属する建設指導課は20~30代が大半を占めていて、職員同士の年齢が近いからか公私問わず会話が早いと思います。入庁前は寡黙なイメージがあったので、初めは驚きました。コミュニケーションをとりやすい環境なので仕事の相談もしやすいです。先輩職員の皆さんは、困っていると色々とか気にかけて声をかけてくださいますし、相談をすると親身になってアドバイスをくださいます。特に、これまでの経験談など色々な話を聞けるのは、楽しく勉強にもなるので貴重でありたい環境だと思います。

01 担当している仕事を教えてください

市有建築物の新築・改修の設計、積算及び工事監理を行っています。新築及び増改築工事は設計事務所に委託していますが、改修はほぼ全て自分たちで設計・積算をしています。

現地や竣工図面などを基に設計図を描きますが、納まりや作業工程がわからないと、設計も積算もできません。前職の知識だけではなく、基準や設計資料、法令を調べて設計、積算を行います。また、工事監理では設計図書通りに工事が行われているのか、使用資材が適正なのかを監理しています。

02 岸和田市を受験したのはなぜですか？

自分が知っている街で働きたかったからです。前職では東京や山梨と全く知らない土地で働いていました。そんな中、用事で母校へ行く機会があり、恩師と話している時に公務員になることを勧められました。どうせなら知っている街で、かつ大きな街で働こうと思い、父の故郷である岸和田市だけを受けました。

03 入庁前後でイメージに変化は？

市役所に入庁するまでは「お堅い」イメージを持っていました。入庁後は設計方法や積算方法、業務も全て指針や法律に縛られているので、そういった意味では「お堅い」ですが、利用者のことを考え、様々な角度から設計するため、柔軟な考えが必要な仕事とわかりました。上司の方々も柔軟な考えを持っている方が多いです。また、公務員の代名詞としてやはり9時～17時の業務というイメージがありましたが、公共建築マネジメント課は残業はありますがメリハリをつけるように心掛けています。

古賀 万久

Koga Kazuhisa

公共建築マネジメント課 建築担当

平成29年度入庁 前職：ゼネコン

04 職場の雰囲気はどのようなですか？

設計や現場での悩み事を相談すると、上司や同僚含めてみんなで意見をもらうことができる話しやすい雰囲気です。もちろんプライベートな悩み事も気軽に相談できます。建築担当はほぼ全てが前職を持っていて、年齢も近いので、和気あいあいとしています。また、業務上関わりが強い建設指導課も年齢が近い方が多いので、設計時に出た法律的な疑問を相談しに行くことも多いです。お話し好きが多い職場だと思います。

05 仕事のやりがいは何ですか？

設計で自分が考えた案が工事現場や建物として実現、実用された時に、やりがいを感じます。

また、建物が使用されているのを見ることができるともやりがいを感じる一つです。前職では、竣工すれば次の現場へ行ってしまいうため、建物がどのように使用されるのかわかりませんでした。現職では使用しているところに立ち会い、使って良かった点、悪かった点を聞く機会があります。良かった点はそのままやりがいに直結しますし、悪かった点も自分の知識となり次に活かされるという点で、やりがいにつながります。

06 プライベートとのバランスは？

前職では連日家に帰ることができない日々でしたが、現職では毎日家に帰れて、自宅ベッドで眠れています。もちろん仕事を持ち帰ることもありません。有休もしっかりと取れています。

私の妻は木曜日が休みなので、木曜日に有休を取得してどこかへ遊びに行くことも多いです。





西塚 研二

Nishizuka Kenji

住宅政策課 住宅政策担当

平成22年度入庁 前職：新卒採用

01

担当している仕事を教えてください

既存住宅の耐震化の促進や空き家対策の推進をメイン業務に、マンション管理の適正化を推進する計画の策定や住宅マスタープランの見直し、さらには市営住宅の維持管理に関する計画の見直し等幅広い分野の業務を行っています。

02

職場の雰囲気はどうですか？

入庁から12年で3つの部署を経験していますが、建築職で配属される部署は限られています。その上、部署間での関わりも多いため、建築職の人では知らない人はいないほどです。だからこそ部署を飛び越えて先輩職員とも親しみやすく、仕事のことはもちろんプライベートに関する悩みまで相談がしやすい職場だと思います。もちろん同じ部署内でも同様の仕事の悩みを抱えている職員が多いため、実際よく雑談っぽく相談もしています。

とにかくどの部署も和気あいあいとしていて明るいです。

03

仕事のやりがいはなんですか？

基本的に市役所の仕事はやりがいが見えにくいですが、市有建築物の新築・改修の設計・現場管理を行う部署であれば、自分の設計が形になることと利用者に喜ばれることにやりがいを感じることができそうですが、全ての部署がそうではありません。

今の部署では耐震化の促進や住宅支援の施策、計画の策定等を行っていますが、いずれも効果が見えにくいものです。しかし結果として市民や業者からの理解を得られて、地域の安心と安全につながる事が実施されれば、その一つ一つに意味を感じ、やって良かったと思えます。

04

岸和田市を受験したのはなぜですか？

元々建築に限らず地域に根差した仕事がしたいと思っていました。そんな中、地域全体の計画やルール作り、地域のシンボルともなる学校や公民館等の市有建築物の建設に魅力を感じました。

地元が岸和田市ではない中で岸和田市を選んだ理由には、海から山にまで広がる市域に城と城下町の景観を残しつつ、かつ田舎過ぎないところが建築の分野で幅広い活躍の場があるのではないかと考え、受験しました。

05

入庁前と後でイメージに変化は？

市役所のイメージといえば堅いイメージがりましたが、建築職においてはそのイメージと全然違いました。同じものは一つとしてないので、その都度悩みながら、上司に相談したり、同僚と雑談まじりに話したりして、最終は自分の考えで仕事をすることが多いです。

06

プライベートとのバランスは？

プライベートの時間は十分確保できています。

休みについては、子供の看病で休むことも多いです。土日の休みに加えて有休を取って家族で旅行に出かけることもあります。仕事についても、9時から17時半で終わられることがほとんどです。

福利厚生については公務員の最も良いところで、建築職であってもそれは変わりません。それに建築職の場合は、個人に与えられる仕事を自分でスケジュール管理して、期限までに遂行するものが多いです。突発的な仕事もほばないですし、スケジュール管理さえ出来ていれば、自分の都合で好きに休暇を取ることができるので非常にありがたいです。

01 担当している仕事を教えてください

メインは確認申請の審査・検査業務で、その他に道路調査や長期優良住宅の認定、建築物省エネ法に基づく届出の審査などを行っています。

02 職場の雰囲気はどうかですか？

明るく楽しく和気あいあいとした雰囲気です。よく窓口に来られる業者さんからも「建設指導課は話しやすくて役所らしくないね」と言われます。子供を出産し、産休と育休で1年ほど職場を離れました。たった1年のブランクでも覚えていないことばかりで勤を取り戻すのに時間がかかりましたが、皆さん温かく見守ってくださってありがたかったです。

03 仕事のやりがいは何ですか？

明るく話しやすい職場の雰囲気から、窓口にいらっしゃる業者さんともフランクに会話することが多いです。業者さんから相談を受けることも多く、たまに他市の相談もされたことがあります。（他市のことは一般論程度の回答をして、ちゃんと当該行政庁に確認するよう促します）他市のことでも聞いてきてもらえるほど信頼関係が築けているんだなぁと嬉しく思い、それがやりがいに繋がります。

04 育児との両立はどうかですか？

時間に追われる毎日なので大変なのは大変ですが、今は時短を取らせてもらっていて通常よりも1時間早めに仕事を上がらせてもらっています。

子供が二人おり、よく体調を崩すので私も有休を使うことが多いのですが、そんな事情も皆さん配慮してくださって、私の抱えている物件を代わりに処理してくれたりなど助けてもらってばかりです。

05 岸和田市を受験したのはなぜですか？

前職がかなり激務で、徹夜が続くことが多い割には給与が少なく、労働環境が守られていそうな市役所に興味がありました。建築職なのでやはり特定行政庁になっている市が良いと思い、その中で一番自宅から近い岸和田市を選びました。

06 入庁前と後でイメージに変化は？

入庁前のイメージとして、クビにならないぬるま湯の閉鎖的な環境にいる人たちばかりなので、かなりの変わり者やくせ者が多いだろうなぁ、人間関係がしんどくても仕方ないよなぁと身構えていました。ところが、実際には皆さんとてもフランクで明るく親切な方々ばかりでした。もちろん中には個性の強い方もいらっしゃいますが、それは役所に限らずどこの職場でもいらっしゃる程度だと思います。



岩本 陽子

I w a m o t o Y o k o

建設指導課 建築審査担当

平成27年度入庁 前職：構造設計事務所



先輩のホソネは...?
ウソ? 本当かたし...
ホソト?

リアル

建築職員全員に匿名アンケートを実施。リアルな本音

家の野菜をおすそ分け
お菓子をくれる
相談しやすい
忙しくてハイテンション

マイペース

ガンバ派VSセシソ派

雑談

メリハリあります

明るい人が多い

緊張感

Q.職場の雰囲気

色々なキャラの人がいる
お母さん(みたいな人)がいます
専門職の集団
プライベートでも交流
和気あいあい
和やか

年が近い人が多い

真面目

ゴロゴロする
遠距離恋愛で月1回飛行機遠征
釣り糸を垂らす
遊園地
子供の看病
毎週金曜夜出発で雪山

子供の行事

Q.有給休暇でしたこと

週休3日化
ラングラー納車
海外旅行

祭

ポップアップカフェランチ

バイクツーリング

子供の「負けたら引退」の試合応援

定時で上がって週4でお食事会
毎日お風呂に入れる
民間ではできない仕事

定時退勤

知識が増えた

コロナ禍でも仕事がある

祭りができる

親が喜んでくれた

友だちと遊ぶ

Q.市職員になって良かったこと

個を優先

休みが増えた

転勤がない

残業代がちゃんと出る

ローンを組む時の信用度

映画800円で観れた(デートで)

家族を作れた

土日休み

通勤が楽

たくさんの人と出会えた

有休取れる

建築に反映されたとき

複雑な審査を無事に終えられた

苦情を解決

メンバーと想いを共有しながら事業を進める

施設使用者のことを考えながら仕事

限られた予算とスペースで計画

自分の思い描いた物が形に

きれいな女神を窓口対応

名指して相談

感謝の言葉

市民が利用する施設

Q.やりがい

建物が多くの人に利用されているのを目撃

工事完了

事業を完結

工事終盤、検査前

審査会が終わった

黄金比採用

綺麗なアールを描いた中心鉄

Q.仕事で達成感を感じる瞬間

起案終わり

大型工事の支払いを終えた

建物が完成

困難なことを乗り越えた

手直しなし

書類を捌ききった 年間の仕事すべて終わった

疑問が解消

義理の親、兄との関係性

なすびの料理方法

ゴルフホールの打ち方

遠距離恋愛

おすすめスポット

言えません

「遊び」

出産

家庭

キャンプギア

近場のスキー場

マイホームの間取り

おいしいお店

抜け道

Q.仕事以外で上司に相談したこと

ひとり暮らし

ボイス

理想と現実...

意外な回答?!

回答が続出! 建築職のイメージが変わる...かも?

鉄を2か所打ったら終わる道路調査
新しい材料探して試す
納まりの打合せ
講師 エスキス
今の仕事
リサイクル部会
CAD
自分で設計図を描いて工事
ファサードデザイン
あまり頭を働かさなくていい仕事
現調 発掘
天空図 適正な予算で改修
特になし
設計・施工
利潤を追求しない
予算上の制約
20万人からの束縛と緊張
特に違いは感じない
仕事とプライベートの両立
営業成績や売上げといったものがない
子供が起きている時間に帰れて、土日家族と過ごせる

Q.好きな仕事

昔の建物や町並みを調べる
資格を十分に発揮できる仕事
許認可業務
家系図作成
きれいに納めること

この地に形を残したい
市庁舎の建替えに携わりたかった
生まれ育ったまち
高卒中途で受験可
特定行政庁
募集があった
地元
Q.岸和田市を選んだ理由

一番近かった
通勤時間が短い
岸和田市民
自治体の規模
この街を愛し、この街に愛されたから
和泉高校に行っていた

決裁事項が多い
施主も設計施工も同じ組織
ギスギスしていない
平均以上の仕様がやりにくい
プライベートが充実
Q.民間企業との違い

指導される側と指導する側
建築全般に携わることが可能
法を預かる仕事
優しい人が多い
イスがイマイチ
飲み会は折半
生産性がない仕事が多い
有休がちゃんと使える
産休・育休後、復帰しやすいし時短も取れる
ティッシュは自腹

何でも自分たちでやる
定時が17時半
現場仕事が多い
堅苦しくない
気さくで明るく話しやすい人ばかり
頭の回転が早い人が多い
建築全般を経験できる

風休みが45分
民間とは違う大変さ
Q.入庁前後でギャップ

年齢層が若い
フレンドリー
講釈が多い
残業や休日出勤も多い

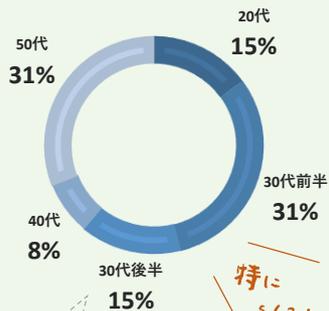
給与面で平凡な生活はできるかな
地図に残る仕事をしてみませんか
災害時には家族より市民泣
自分の時間を確保したいのであれば断然役所がおすすめ!
人脈が広がった。
クビはない、ただし働け!
仕事とプライベートの両立がしやすい
まちづくりに貢献できる
半年間大阪府へ研修として出向する機会に恵まれ、岸和田市だけでなく他の行政庁の知識や経験を得ることができた
公務員だからと言って決して楽な仕事ではない。
自分の思いがカタチに出来る
岸和田市規模でしかできない仕事がある
世にさらされる覚悟を持て!
個人的なメンバーがそろっています
Q.メッセージ
上司と部下の関係が固くない
岸和田市が一番アットホームでフランクだと思います!
頑張ること。媚びないこと
資格を取得するための実務経験を積むことが可能
若手建築職が集う会ではストレスを存分に発散できます
コーラ愛好会がいます。お酒を飲めなくて飲み会が楽しいです
20~30代が多く若手職員が活躍している職場です! 学生さんにもおすすめです!

数字で見る 建築職データ

岸和田市の建築職員にまつわるデータを数字にしてみたら…
知りたい情報はありましたか？

平均年齢

40.8 歳



30代までで60%以上。
若手が近年急増中!

特に
562年生が多い!

男女比

8 : 1

男性23人
女性3人

女性人数は少ないけど、
存在感は男性以上…?

計画的に働けば
計画的に休めます!

市外在住者

9 人 / 26人中



受験時だと市外在住者ももっと多い。
地元だから有利というわけでもない。

平均有休取得日数

16.2 日 / 年

年間20日+夏期休暇8日が
与えられている。
1時間単位で取れる。
毎年全て取得する人も
居たり居なかったり…

部署によってまちまち。
ほとんど無い部署も。
一番多いのは
「公共建築マネジメント課」

公務員の異動はだいたい4年。
異動先が少ない分、長く所属
する傾向にある。
10年を超える人も…

平均月残業時間

20.5 時間

1日1時間くらい

平均異動期間

6.8 年

フレキシブルな皆さんを
お待ちしております!

女性育児休暇 取得率・復帰率

100 %

実は、双子率も100%!
復帰後は時短勤務で
保育所の送り迎えも問題なし。

男性も取れます!
推進中!!!

現在も若手が資格取得に
猛烈勉強中!

有資格者数 (一級建築士)

6 人 / 26人中

新卒合格倍率

7 人 / 26人中

現在4人に1人が新卒採用
で入庁している。
直近では2017年に入庁。

※ 以上は令和3年4月時点の情報に基づいたデータです。

発行日 令和3年12月

－ お問い合わせ先 －

大阪府岸和田市総務部人事課

〒596-8510 岸和田市岸城町7番1号

072-423-2121（代表）072-423-9412（直通）

岸和田市職員採用ホームページ

<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/4/saiyoupanfu.html>

採用試験などの最新情報はホームページでお知らせいたします。



